

仲川恭司教授 略歴

【書 歴】

一九六四（昭和39）年 手島右卿に師事する

一九七〇（昭和45）年 「現代と素朴」展開催（銀座ヤマト画廊）

一九七一（昭和46）年 毎日書道展毎日賞受賞

一九七二（昭和47）年 独立書展準会員奨励賞受賞

一九七三（昭和48）年 独立書展会員奨励賞受賞

一九七四（昭和49）年 ニューヨークジャパンハウスに日本外務省買い上げ作品「輝」常陳される

一九七六（昭和51）年 NHK「レンズはさぐる」に出演

手島右卿パリ展記念「抱雲会選抜書展」に「当」出品（日本橋高島屋美術部画廊）

NHK「ウルトラアイ」に出演

今日の日本書展「ヴェニス展」に「無」出品

毎日書道展グランプリ会員賞受賞「為」

一九八一（昭和56）年 アメリカ・ミネソタ州セントポール美術館主催「手島右卿と一門展」に出品（アメリカ・

ミネソタ州セントポール美術館）

佐渡・石塚与次右衛門頌徳の碑文を揮毫

- 一九八四（昭和59）年
ベルギー日本大使館に作品「古為今用」が収蔵される（ベルギー日本大使館）
- 一九八六（昭和61）年
イタリア日本文化館に作品「拈華微笑」が収蔵される（イタリア日本文化館）
- 一九八七（昭和62）年
第一回日本書道大賞新人賞（50歳以下の書家対象）を受賞
- 一九八七（昭和62）年
現代書壇全貌展に出品（銀座セントラル美術館）
- 一九八八（昭和63）年
毎日書道40周年日本現代書法芸術北京展・上海展に「鑑」出品
- 一九九〇（平成2）年
In 90 Excellent 新たななる日本美術の躍動に超大作「対」を招待出品（237×412）ニュー
ヨーク・ギャラリーモニーナ）
- 一九九〇（平成2）年
独立会員書展特別賞受賞「図」
- 毎日書道会俊英100人展（北京展）に出品
- 毎日書道現代日本の書ドイツ・フランクフルト展に「満」出品（9／15～10／5 西ドイ
ツ・フランクフルト・パウルス教会展示室）
- 日本書道美術館に良寛詩の作品が収蔵される（板橋・日本書道美術館）
- 毎日書道小品展（ミュンヘン展）に「桜」出品
- カナダを巡る書 日本現代書展（一九九四年）「龍」（70×69）五都市六会場で公開
- 東日本書壇全貌展に出品（銀座セントラル美術館）
- 日本の書展招待出品（以後毎年）（上野の森美術館）
- 現代日本の書 イギリス・ジャパンフェスティバル北アイルランド展に「満」出品
- 仲川恭司近作書展を開催（佐渡・金井町役場・町民画廊ヴィーナス）

一九九一（平成3）年

一九九二（平成4）年 毎日書道 現代日本の書アメリカ・ワシントンDC展に出品「夢」

仲川恭司書展'92開催全26点（二字書一五、少字数書一五、漢詩一）（11／10～11／15 大崎ウエストギャラリー）

青森県高等学校教育研究会書道部会研究大会講師

第13回青森県高等学校総合文化祭書道展審査員

神奈川県高等学校書道部会研修会講師を務める

一九九四（平成6）年 佐渡・文化講演「書の心」―良寛と会津八一、そして書の心―の開催（3／11 佐渡島開

発総合センター）

一九九八（平成10）年 現代日本の書代表作家ストックホルム展に「宜」出品

一九九九（平成11）年 現代日本書道展（イタリア・ローマ日本文化館）に出品「無」（ローマ日本文化館）

埼玉県立大宮光陵高等学校書道科で講話と実演揮毫

二〇〇〇（平成12）年 現代日本の書代表作家ベルリン展に「慈」・「動」出品

ベルリン市西ベルリン市庁舎に作品「動」収蔵される

佐賀県展「書」審査

二〇〇一（平成13）年 常盤津を書に仲川恭司書作展 開催（東京新宿住友ビル「夢ギャラリー」）

二〇〇一世界書芸全北ビエンナーレ「本展示」に招待作家として「光」出品（主催…大韓民国全羅北道）（164×94）10／6～11／5）

アメリカ・サスケハナ大学ゲストハウスに作品常陳「麗妙」（137×59.5）プレッサーイン

ターナショナルハウス)

専修大学大学院門扉揮毫

二〇〇二(平成14)年

多胡碑国宝化委員会委員に就任(～平成16年迄)

二〇〇三(平成15)年

二〇〇三春季大分県美術展審査員

二〇〇四(平成16)年

第19回全国天領ゼミナール記念講演「砂漠化が進む地球～内モンゴル自治区エチナ旗～」

二〇〇四(平成16)年

公開シンポジウム「多胡碑と東アジア」パネリスト(全国町村会館)

佐渡 金井町名誉町民顕彰記念碑を揮毫(1/16 金井町文化会館にて除幕式)

二〇〇五(平成17)年

専修大学附属高等学校 門扉揮毫(11/22 新校舎落成式)

二〇〇五(平成17)年

『古代多胡碑と東アジア』共著 山川出版発行 論文「多胡碑碑刻文字からの検討と考察」

を発表

二〇〇六(平成18)年

第一回手島右卿賞受賞「久遠」(第53回独立書展出品作)

二〇〇六(平成18)年

手島右卿賞受賞記念 仲川恭司書展を開催する(3/28～4/2 高知市文化プラザかる

ぽーと)

二〇〇七(平成19)年

『禪語古語字典』共著(日本書道協会発行)

二〇〇七(平成19)年

富山県展審査

二〇〇八(平成20)年

「蘭亭序の魅力」講演講師

二〇〇八(平成20)年

子年干支切手を揮毫

第三回アメリカ巡回「日本現代書展」に「泉」出品(68×68) ミシガン大学ヴェルコヴ

イチチギャラリー)

「現代書の展開 S H O 21世紀のかたち」展〔遅〕〈121×121〉北海道立函館美術館
第60回毎日書道展功労者表彰を受ける(7/11)

(社) 国際書法芸術連合 韓国本部創立三十周年記念「国際書法大展」に「天蒼々野茫々」
出品(〈60×133〉11/7〜11/13 ソウル市世宗文化会館美術館)

二〇〇九(平成21)年

国際書藝動向2009 International Trend of Calligraphy Exhibition 2009 に「桜」「無
礙」「空」「包」出品(「桜」〈120×180〉、「無礙」〈120×180〉、「空」〈165×120〉、「包」〈120×
180〉4/1〜4/12 韓国 大邱市民会館展示室全館)

毎日書道展60周年記念事業 毎日書道図書館設立に運営委員会委員長として携わる(5/
12 東京 竹橋毎日新聞社パレスサイドビル内)

二〇一〇(平成22)年

日独交流150年記念した世界の文字芸術展(世界17ヶ国参加)に作品「好奇」指定出品する
(ドイツ文字アート財団)

専修大学・神田キャンパス黒門に「私立 専修大学」の門標揮毫

国際書藝動向2010 International Trend of Calligraphy Exhibition 2010 に出品(「蔵」
〈122×70〉「知新」〈137×70〉3/23〜4/4 韓国 大邱市民会館展示室全館)

新潟県展審査

平安遷都一三〇〇年記念 第9回国際書法交流奈良大展に「齊心」出品(〈83×115〉10/
14〜10/19 奈良県文化会館)

二〇二一（平成23）年

2010 国際書法交流展に「齊心」出品（60×137）11／2～11／7 韓国金海市金海文化の殿堂 ユンスル美術館）

専修大学130周年記念映画『学校をつくろう』題字揮毫（2／19～3／18 有楽町スバル座にて上映）

新潟県立佐渡高等学校校歌揮毫

専修大学図書館特別展「和うるわし」の題字揮毫（11／12～11／23）

同展 講演「漢字の伝来から日本の文字文化へ」（11／18 生田校舎）

長崎県展審査（県書道展・4／14～4／15）

高知県展審査

山梨県展審査（やまなし県民文化祭書道展・10／31）

現代日本の書代表作家パリ展に「辿」出品（フランス国立ギメ東洋美術館）

作品「辿」フランス国立ギメ東洋美術館に収蔵される

2011 韓国安東世界書芸大展に「好奇」出品（138×65）11／15～11／20 韓国慶尚安

東市 安東文化芸術殿堂）

二〇二二（平成24）年

第一回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展

生誕一四〇周年記念 比田井天来ふるさと臨書展 審査（10／8 佐久市近代美術館）

専修大学主催社会知的フォーラムにて講演「漢字文化の伝来から日本の文字文化へ」（11

／17 北上市 日本現代詩歌文学館）

二〇一三（平成25）年

第十回国際書法交流クアラルンプール大展に「醇美」出品（ 65×138 ）12／8～12／16
マレーシア創価学会SGM総合文化センター）
翰墨墨耘五十年書芸大展に「不留行」出品（ 56×228 ）12／20～1／2 台北市中正記念堂）

煌めく日本の書 刻字と現代書イスラエル展に「受」出品（ 197×90 ）1／26～6月初旬
イスラエル・ティコティン美術館）

大正大学書道カレッジ《スペシャルセミナー》「手島右卿の書芸術と人間」講演（6／8
大正大学巣鴨キャンパス）

第六五回毎日書道展特別展示「手島右卿の書芸術―その世界性」高田宮久子様ご鑑賞の解
説役を務める（7／10 国立新美術館）

2013 煌く日本の現代書巨匠展に「旅」出品（ 135×35 ）6／8～6／28 プラハンス
キー宮殿スターブル新展示ホール）

現代日本の書代表作家パリSHO2に「風」（春の嵐）出品
開幕式にて「龍」字を揮毫「風」（ 98.5×69.5 ）10／22～1／13 フランス国立ギメ東洋美術
館）

日本スペイン交流400周年記念 日本の書展

「現代日本の書壇の最高峰作品をスペインの地で一堂に」「耳洗崑下水」（良寛）出品（ 135×35 ）11／14～2／2 スペイン国立図書館）

二〇一四（平成26）年 開館40周年記念新春特別展 現代の書に「灑々落々」出品（ 135×35 ）1／15／2／23

日本書道美術館

台北・故宮博物院特別展「神品至宝」会場にて「湿」を席上揮毫（ 105×133 ）8／21 東

京国立博物館

第29回中国へ書の研修視察団 団長を務める（9／1～9／8）

2014第11届 国際書法交流大展にて榮譽證書を受ける

二〇一五（平成27）年 アメリカ ボウリンググリーン州立大学に「泉」收藏（ 65×65 ）

現代の日本の書代表作家バリ展 第三回展 実行委員長（10／21～1／11 フランス国立

ギメ東洋美術館）

日本書道ユネスコ登録推進協議会委員となる

申年干支切手を揮毫

【主な著書・論文】

◆開通褒斜刻石の研究 研究誌『書燈』

◆多胡碑考察（Ⅰ）・（Ⅱ）『専修国文』第32号・第36号

◆基礎漢字二千字基本五体字典隸書執筆揮毫 書道ジャーナル編集室出版

◆古碑帖臨書精選「手島右卿臨書法解説（6冊）」日貿出版社出版

◆施福寺所蔵空海「中寿帖」の考察『専修国文』第39号

- ◆『一枚の絵』書・手島右卿の楷書の手ほどき（連載6冊）解説 一枚の絵株式会社発行
- ◆『書学大系』第11巻 玄秘塔碑、神策軍記聖德碑（株）同朋社出版
- ◆『毎日書道講座』8―少字数書―編集協力及び5節担当執筆毎日新聞出版
- ◆顔真卿の書法と造形の原理『専修国文』第45号
- ◆草書の源流についての一考察『専修国文』第50号
- ◆王羲之「喪乱帖」の考察『専修国文』第51号
- ◆平安時代における仮名散らし書き誕生についての一考察（上）『専修国文』第56号
- ◆漢・文字瓦当の考察『専修国文』第62号
- ◆張猛龍墓誌銘の真偽論争に加わっての一考察『修美』No.78 修美社出版
- ◆『古代多胡碑と東アジア』東野治之・佐藤信編「多胡碑碑刻文字からの検討と考察」山川出版社
- ◆一文字ART共著 日本習字普及協会出版
- ◆二文字ART共著 日本習字普及協会出版
- ◆三文字ART共著 日本習字普及協会出版
- ◆四文字ART共著 日本習字普及協会出版
- ◆日本語の風景 専修大学図書館編 専修大学出版局「第1章 漢字の伝来から日本の文字文化へ」

【主な作品収蔵先】

ベルギー日本大使館、イタリア日本文化館、株式会社リバ・オートリース、公益財団法人日本書道美術館、

比田井天来記念館、埼玉県立大宮光陵高等学校、佐渡市役所、光ミュージアム、米国サスケハナ大学ゲストハウス、

フランス国立ギメ東洋美術館、ドイツ・ベルリン市旧西ベルリン市庁舎、新潟県立佐渡高等学校、ドイツ文字アート財団、米国ボウリンググリーン州立大学、専修大学、高知・安芸書道美術館